

令和2年度事業所アンケート調査結果と 事業所ヒアリング調査結果について

令和2年度協議会では、生駒市地域公共交通計画を策定するために、以下の要領で事業所向けアンケート調査を実施した。

調査目的	従業者送迎用バスの有無、公共交通通勤の問題点、新たな移動手段が導入される場合の協力の有無等の把握
調査方法	生駒商工会議所の会員企業の内、従業員10人以上の事業所に対して、アンケート調査票を郵送配布・郵送回収（WEB回答可能）
調査時期	令和2年8月15日～9月14日
回収数	配布した198事業所のうち101事業所が回答

本資料では、上記の事業所向けアンケート調査結果を整理する。また、「企業や病院等の送迎バスとの連携」や「地元企業等との連携の推進（協賛金・企業広告等）」について、事業所ヒアリング調査の途中結果を報告し、具体的な企業支援の方法を検討する。

1. 令和2年度事業所アンケート調査結果

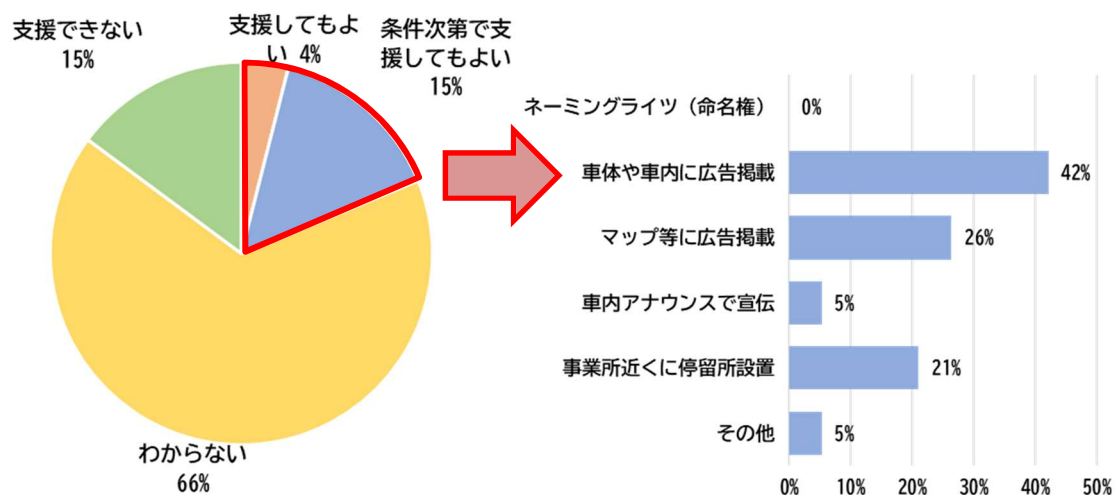
1.1. 公共交通での通勤

通勤における公共交通の課題点・改善予防について、企業に自由記述で意見を頂戴した。

分類	課題	件数	地域
生駒市内の 鉄道・駅 (近鉄)	運行時間が短い(始発が遅い、終発が早い)	2件	北部・中部
	乗り換えがしにくい	1件	北部
	運賃が高い	2件	北部
	駅構内の環境	1件	中部
	駅前広場の環境(混雑、駐車できない等)	4件	北部・中部
生駒市内の バス (路線バス・ コミュニテ ィバス)	運行本数が少ない(特に通勤時間帯)	17件	北部・中部・南部
	運行時間が短い(始発が遅い、終発が早い)	4件	北部・中部・南部
	乗り換えがしにくい	3件	北部・中部・南部
	運賃が高い	3件	北部
	運行速度が遅い	3件	北部・中部
	運行エリア(事業所周辺にバス停がない)	5件	北部・中部
バス停の環境	1件	中部	

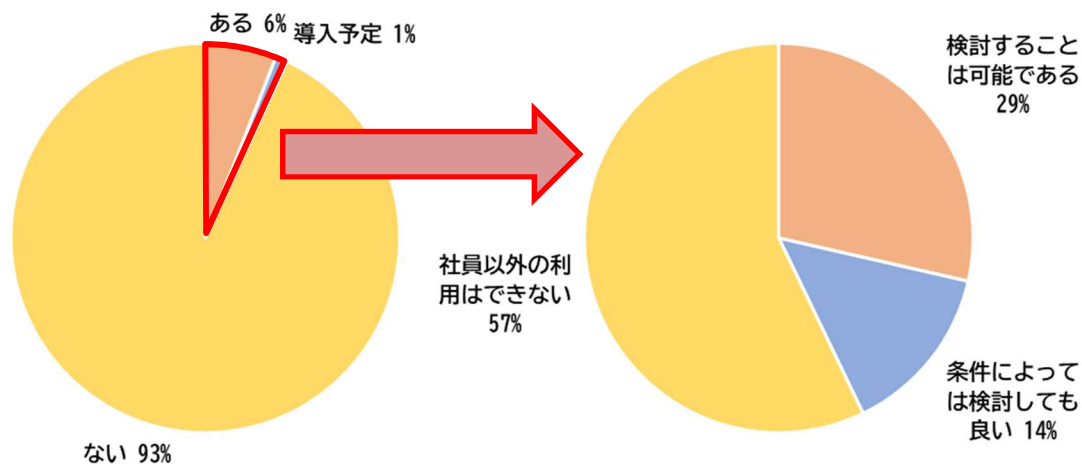
1.2. 公共交通サービスの維持・確保のための支援

公共交通サービスの維持・確保のための支援について、「支援してもよい」・「条件次第で支援してもよい」と回答した企業は19事業所（19%）であった。このうち、参加できそうな具体的な支援内容として、「車体や車内に広告掲載」や「マップ等に広告掲載」への支援に多くの意見が集まった。



1.3. 社員送迎用バス

社員送迎用バスについて、「ある」・「導入予定」と回答した企業は7事業所（7%）であった。このうち、社員送迎用バスの社員以外利用の検討について、「検討することは可能」・「条件によっては検討してもよい」と答えた企業は3事業所（43%）あり、具体的な検討内容は、「従業員の利用の少ない時間帯等に社員以外の方も利用できる」や「運行していない時間帯にバス車両を地元住民等に貸し出す」などであった。



2. 事業所ヒアリング調査を踏まえた企業支援の検討（途中経過報告）

令和2年度事業所アンケート調査結果をもとに、今年度協議会では、たけまる号への協賛金・企業広告の掲載方法を検討するために、事業所にヒアリング調査を実施する（8月～9月）。事業所ヒアリング調査の結果より、企業と協働・連携しやすいような支援策を精査し、企業支援の方法を決定したいと考えている。

本資料では、事業所ヒアリング調査の途中経過を報告し、たけまる号の維持・確保に向けた企業からの支援内容（案）について報告する。

※事業所ヒアリング調査では、近鉄電車・路線バス・タクシー等の維持・確保に向けた支援方法についても調査し、その結果を各交通事業者に共有することで、生駒市の公共交通全体の運行支援につなげていくこととする。

2.1. 事業所ヒアリング調査の概要

事業所ヒアリング調査は、令和2年度事業所アンケート調査に回答いただいた事業所のうち、以下の条件にあてはまる事業所を対象とした。

- ・公共交通サービスの維持・確保のための支援について、「支援してもよい」または「条件次第で支援してもよい」と回答
- ・追加の質問（ヒアリング調査）について、「協力してもよい」と回答

上記条件にあてはまる16事業所のうち今年度のヒアリング調査に協力できるとご返答いただいた事業所は8事業所であった。また、調査にご協力いただいた事業所より紹介いただいた3事業所にもヒアリング調査を実施した。（9月8日時点で9事業所実施済）

No.	業種	地域	方法	公共交通サービスの維持・確保の具体的な支援方法	社員送迎用バスの社員以外利用
1	医療・福祉	中部	対面	・車体や車内に広告掲載 ・マップ等に広告掲載	検討することは可能
2	その他のサービス業	北部	対面	・マップ等に広告掲載 ・事業所の近くに停留所設置	なし
3	運輸・郵便業	中部	対面	・事業所の近くに停留所設置	なし
4	運輸・郵便業	北部	対面	・事業所の近くに停留所設置	なし
5	卸売・小売業	北部	対面	・事業所の近くに停留所設置	なし
6	建設業	南部	郵送	・車体や車内に広告掲載	なし
7	卸売・小売業	中部	郵送	・マップ等に広告掲載	なし
8	製造業	北部	郵送	・マップ等に広告掲載	なし
9	運輸・郵便業	中部	対面	※追加ヒアリングした事業所のため回答なし	
10	運輸・郵便業	中部	対面	※追加ヒアリングした事業所のため回答なし	
11	運輸・郵便業	南部	対面	※追加ヒアリングした事業所のため回答なし	

2.2. 事業所ヒアリング調査結果と企業支援の検討案

事業所ヒアリング調査では、以下の項目について調査を行った。なお、現在生駒市が募集している「たけまる号の車体や車内への企業広告の掲載」については、参考資料に記載する。

調査項目	設問
たけまる号の維持・確保のための支援内容	現在生駒市が募集している「たけまる号の車体や車内への企業広告の掲載」の検討
	たけまる号を維持・確保するための協賛制度の検討（協賛金と協賛いただける事業所の周知内容）
たけまる号以外の公共交通サービスの維持・確保のための支援内容	近鉄・奈良交通・地元のタクシー等の維持・確保のための支援内容の検討
従業員用送迎バスの一般市民の乗車 ※従業員用送迎バスを運行している事業所のみ	従業員用送迎バスの概要 地域住民の移動手段として従業員用送迎バス活用の検討

ヒアリング調査結果とそれを踏まえた企業支援の検討案を次頁に整理する。

なお、現在ヒアリング調査の途中であるため、次回以降の協議会で精査した企業支援案をご協議いただき、具体的な方法を検討していきたい。

調査項目	ヒアリング結果	企業支援の検討案
たけまる号の維持・確保のための支援内容	<p>【協賛金制度について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多額の協賛金は難しい。金額は一律にせず、様々な金額設定があった方がよい。 ・市 HP や広報誌に事業を紹介いただく形なら協力しやすい。 ・掲載してもらいたい内容例は以下の通り。 <ul style="list-style-type: none"> →事業所名・事業概要 →事業所へのアクセス方法 →事業所で取り扱う商品等の紹介 ・運行エリアや利用客数を考慮すると費用対効果の観点では難しいが、地域貢献という観点であれば検討可能かもしれない。 	<p>【協賛金制度について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1口1,000円程度から募集。 ・例えば、10口で、生駒市 HP や広報誌「広報いこまち」に事業所の名称や情報、公共交通でのアクセス方法等を掲載するなどのメニューなど。 ・生駒市 HP や広報誌の掲載内容の可否について確認・検討する必要がある。 ・たけまる号の協賛制度の導入時には、生駒市の公共交通サービスの維持・確保の支援という地域貢献として協力してもらいたい旨を分かりやすく周知・説明する必要がある。
たけまる号以外の公共交通サービスの維持・確保のための支援内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市への広告・協賛金よりも交通事業者への広告の方が、費用対効果を見出せるかというハードルが上がる。 ・金額にもよるが、たけまる号より他の公共交通の方が広告掲載を検討しやすい（たけまる号が運行していないエリアの事業所のご意見）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・たけまる号の協賛制度の案内時に交通事業者の広告掲載を紹介する。
従業員用送迎バスの一般市民の乗車	<ul style="list-style-type: none"> ・赤字運行なので無料で一般市民に同乗してもらうことは難しい。 ・運行時間外の車両貸出なら検討可能かもしれない（実費は借りる方が負担）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・助け合い輸送での車両貸出など、地域のニーズに合わせて今後も検討が必要。

※9月8日時点（9社）